

令和3年度モデル企業

実践

令和3年度東京都
スポーツ推進モデル企業
株式会社パソナグループ

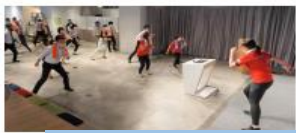


【スポーツ×社会貢献】
アスリート社員 草野歩（当時/現在はパソナグループ所属アスリートコーチ）と、神奈川県藤沢市にて「ビーチクリーン & ビーチバレーボール体験教室」を実施

パソナグループ各社の社員やその家族、地域の方など64名が参加し、たばこの吸い殻や空き缶など、ごみ袋14袋分のごみを回収。清掃後は、綺麗になった砂浜で元ビーチバレーボール日本代表の草野歩と共に、ビーチバレーボール体験会を実施。清掃活動を通じて、将来を担う次世代に健全で美しい地球環境を残すと共に、ビーチバレーボールの普及促進に寄与。



【スポーツ×健康】
ランチ時間に「リズムにのって筋トレチャレンジ」を実施



アスリート社員 玉井希絵（女子ラグビー）のレクチャーのもと、ランチ時間に音楽に合わせて楽しみながら行える筋トレイベントを実施。社内外から集まった参加者に向けて、仕事の合間に楽しみながらリフレッシュできる機会を提供。

企業情報はこちら



業種：サービス業 21,789人

MEMO

令和3年度 of 取組内容

【実践部門】

- プロギング活動
- ブラインドテニス補助ボランティア
- オンラインフィットネスの配信
- オフィス内健康増進施設
- パソナ体操
- アスリート社員による筋トレイベント
- オンラインエクササイズ
- ボッチャ体験 など

【支援部門】

- 選手やコーチなどのキャリアサポートを行う「パソナスポーツメイト事業」
- アスリートが競技と仕事などの複線的なキャリアを両立する「ハイブリッドキャリアの実践」を発信 など

企業データ

所在地 千代田区 業種 サービス業 総従業員数 21,789名

With コロナの取組

【スポーツ×健康】
グループ各社の社員やエキスパートスタッフ（派遣登録社員）向けに「オンラインエクササイズ」を実施

コロナ禍で在宅勤務やリモートワークが広がる中、全国各地のオフィスや自宅からオンラインで気軽に参加できる「オンライン5minリフレッシュエクササイズ」や、就業時間後に様々なエクササイズレッスンを配信する「30minエクササイズレッスン」を実施。仕事の合間や自宅にて、手軽に心と身体をリフレッシュできる機会を創出し、社員やエキスパートスタッフの運動不足を解消。



【スポーツ×コミュニケーション】
アスリート社員の東京2020大会の出場権をかけた「代表決定戦 オンライン観戦会」を実施



コロナ禍でリアル会場での試合観戦が困難な中、アスリート社員 草野歩の代表選考会をオンラインで応援。グループ会社一丸となって所属選手を応援することで、社内の一体感の醸成やコミュニケーション機会を創出すると共に、ビーチバレーボールの認知向上を図った。

【スポーツ×キャリア】
課題解決力の向上とチームビルディングを目的に、新入社員研修に「タグラグビー」を導入

新入社員研修にチームスポーツである「タグラグビー」を導入し、自身のチーム内での役割を認識すると共にチームの課題を分析・検討することを通じて、社員の課題解決力を育成。また、スポーツを通じてメンバー同士のコミュニケーション機会を醸成し、チームビルディングに繋がった。



STAFF'S VOICE

パソナグループの仕事は「人を活かす」こと。あらゆる人々の心身ともに健康で心豊かな生活の実現を目指して、様々な事業を展開してきました。2005年からは「パソナスポーツメイト事業」を展開し、アスリートやコーチ等を対象に、競技生活と仕事を両立する「ハイブリッドキャリア」や、引退後の「セカンドキャリア」等の支援も実施。これからも、スポーツを通じた「キャリア×社会貢献×健康×コミュニケーション」の機会を創出し、すべての人がイキイキと活躍できる環境づくりに貢献してまいります。

※モデル企業の画像は、「事例集」発行年度当時のものです。

◆取組を始めたきっかけ

●パソナグループの仕事は「人を活かす」こと。あらゆる人々の心身ともに健康で心豊かな生活の実現を目指して、様々な事業を展開してきました。

2005年から「パソナスポーツメイト事業」を開始し、現役アスリートを対象に競技生活と仕事を両立する「ハイブリッドキャリア」や引退後の「セカンドキャリア」等の支援を実施。

グループ全社を挙げて、スポーツを通じた「キャリア×社会貢献×健康×コミュニケーション」の機会を創出し、すべての人がイキイキと活躍できる環境づくりを目指しています。

◆運用上の特徴や工夫

●コロナ禍で在宅勤務やリモートワークが広まる中、全国各地のオフィスや自宅から昼休み中に気軽に参加できる「オンライン5min リフレッシュエクササイズ」や、就業時間後に参加できる「30min エクササイズレッスン」等を実施。

また従業員同士の対面が減りコミュニケーション機会が減少する中、ビーチバレーボール選手でアスリート社員の草野歩（当時／現在はパソナグループ所属アスリートコーチ）が出演する日本代表選考会の「オンライン観戦」等も実施し、オンラインを活用したスポーツ機会を創出することで、社内の一体感の醸成を図った。

◆効果やメリット

●朝礼や会議の合間などに取り組む、パソナグループオリジナル「パソナ体操」や、仕事着で使用できるオフィス内スポーツジム、アスリート社員と行う筋トレイベント等、日常からスポーツに触れる機会を創出。社員一人ひとりのヘルスリテラシー向上に繋げ、ソーシャル・ワーク・ライフバランスの実践を促進しています。

そうした取り組みが評価され、パソナグループは6年連続で、経済産業省・日本健康会議が主催する『健康経営優良法人認定制度』において、特に優良な健康経営を実践している上位500法人である『健康経営優良法人2022(大規模法人部門)』（ホワイト500）の認定を受けています。